

# 第5回 ようぼく一斉活動日開催



益津大教会会場

## 静岡教区報

第 675 号

発行所

天理教静岡教務支庁

〒425-0013

焼津市岡当日1番地

TEL (054) 626-1333

FAX (054) 628-4615

Email: skyou@live.jp

5回目最後となる「ようぼく一斉活動日」(教会本部主催)が教区管内16会場、11月1日、2日、9日にわたって開催された。

当日は、開会挨拶、おつとめ、「諭達第四号」拝読の後、教会本部からのビデオメッセージで、内統領宮森与一郎先生は、いよいよ教祖140年祭へ向けての活動も最終盤。おたすけの心を持つことの大切さをあらためて強調した上で、「私たちは人をお連れしておちばで、ご存命の教祖のお膝元でたすけていただくのである」。また、「いまこそおちばへ伏せ込みの種を蒔きに行こうと、周りの人たちにをいを掛けるときである」と語った。最

後に「年祭までの残りの期間、最後まで心定めの完遂に努めよう。そして、その道中で成人させていただいたそれぞれ姿によって、年祭以降も道の信仰が素直に広がり、代を重ねて真つすぐに伝わっていくような心を尽くそう」と呼びかけられた。

続いて各支部が会場ごとに設定した独自のプログラムを行い、事前に準備の土地域ごと工夫を凝らしてつとめられ、最後に閉講挨拶をもって終了した。

今号も各支部の活動を紹介し、年祭活動の仕上げに向かうそれぞれの様子をお伝えしたい。

## 東伊豆支部

1組(伊東、熱海)では伊東分教会を会場に、2組(東伊豆、下田、南伊豆、河津)では下田分教会を会場にそれぞれ開催された。独自の内容として、

「おつとめ」のテーマで講師(永井鷹下田分教会長、長澤三郎伊東分教会長)より、改めて「明治20年陰暦正月26日の理は、皆が一日も早くおつとめがつとめられるように、との深い思いが込められている」とお話後、「おてふり概要」の中の12通りの基本の手を学び、「よろづよ八首」を一首づつ学び、最後に鳴り物を入れて総立ちでつとめさせて頂いた。

茶話会では参加者から、「おつとめの大切さをあらためて感じるこゝろが、大変有意義な時間であった」との感想があった。

最後に芹澤志津夫支部長は、「先月のおちば秋季大祭の真柱様のお言葉通り、年内活動三年千日も残すところあと三ヶ月を切りました。最後までつとめ切らせて頂きましょう」と呼びかけ、最後の「一斉活動日」を閉講した。

## 伊豆支部

君澤分教会、西浦分教会を会場に同時開催した。

独自プログラムは「布教実動」。君澤会場では、戸別訪問・神名流し・路傍講演と3つのグループに分け、戸別訪問では教会周辺にてリーフレット配布。神名流しでは教会を出発し、のぼり旗を先頭に約30分間、声高らかによろづよ八首を奉唱。路傍講演では、三嶋大社の真ん前に陣取り、七五三のお参りに来る家族連れや参拝客で賑わう中、拡声器にて教えの一端を語りかけた。

西浦会場は参加者全員が教会前に立ち、多くの人や車が行き交うなか、よろづよ八首の奉唱と路傍講演を行った。

参加者は教祖年祭当日まで、布教活動に勇んで勤めようと誓い合った。

## 駿豆支部

嶽東大教会を会場に開催。

独自プログラムでは、天理大学柔道部監督・穴井隆将氏を迎え、穴井氏の生い立ちや恩師との出会い、学生指導などの貴重な体験談に参加者全員が真剣な表情で聞き入っていた。

そのなか、信仰生活のヒントをたくさん聞かせていただき、最後にふさわしいようばく一斉活動日となった。

## 富士支部

富士原分教会を会場に行われた。

同支部では、過去4回の「ようばく一斉活動日」にて、独自プログラムの中で年祭活動のおたすけ活動をすすべく、「座りづとめ」の理合いと正しい手振りについて学び、「おさづけの理」について、理合いと取り次ぎ方を学んできた。今回は佐

野康弘支部長を講師に、総復習を行ない、前半では座りづとめの手振りについて、後半ではおさづけの理の取り次ぎ方と理合いについて、皆で確認し合い、また取り次ぎ合いを通して、残りの年祭活動のそれぞれが仕上げを向かうことを決意しあった。

## 東駿支部

興津分教会を会場に開催。

「おつとめを極めよう」をテーマとして、山梨正治前支部長がおつとめの理について講話、澤西知春支部長からおてふりの手振りについて『おてふり概要』を資料として講話および実習を行い、その後グループに分かれて振り返りをした。

改めて学ぶことによつて、それぞれ癖性分や覚え違いがあったりした事、見直しすることが出来、これからのおつとめに対する心

## 中駿東支部

静岡大教会を会場に開催。

独自プログラムは、愛静大教会長澤田芳江先生の講話。体験談も交えながら、心が温かくなるお話を聞かせていただいた。

閉会後には婦人会がバザーを行い、賑やかなひとときを過ごした。女子青年さんからのお土産も好評だった。

## 中駿西支部

安倍分教会、井川分教会、駿府分教会の三会場で開催。

今回の独自プログラムでは、陽気ちゃんネルより弘長健先生のおたすけについてのお話を視聴。続いて支部管内のようばく・山田好美さん（愛駿南）が感話を行った。

山田さんは、自らの身上にしっかりと向き合い、心を倒すことなく夫婦で勇んでこの三年千日を通っていることを話し、一同感銘を受け、ようばく一斉活動日最終回に相応しいものとなった。

## 西駿支部

白羽大教会、益津大教会を会場に開催。

独自のプログラムとして中千住分教会前会長・白熊繁一氏に登壇いただき、陽気暮らしに向かうために必要なこと、またこの三年千日どのように教祖に喜んでいただける通り方ができるかを自身のお話や経験やおたすけに携わりながら具体的に話された。その後、懇談

## 中遠支部

山名大教会を会場に開催。

記念講演では、諸井道隆山名大教会長が「教祖の親心を伝えよう」と題して講話。

終了後は緑茶、チャイ、コーヒール、お菓子、焼きそばを振る舞い、持ち帰る方、その場で喫食する方、歓談される方など、盛大な活動日となった。

## 北遠支部

鹿玉分教会を会場に開催。

独自プログラムでは敷島大教会心勇組による「扉開いて」の演劇公演のビデオを上映。迫真の演技で本当に胸を流している人も多く見受けられた。婦人会によるプレゼントも好評だった。

## 西遠支部

東濱名分教会を会場に開催。



君津会場



伊東会場



下田会場



西浦会場



興津会場



安倍会場



富士原会場



嶺東会場



駿府会場



井川会場







## 第5回ようぼく一斉活動日 参加者集計

各支部からの報告書による 11月10日現在

支部名	会 場	開催日	教会長	布教所長	ようぼく	別席運び中	その他	合 計	支部合計
東伊豆	伊東分教会	11月1日	8	2	22	1	0	33	59
	下田分教会	11月2日	8	1	17	0	0	26	
伊 豆	西浦分教会	11月2日	9	1	20	0	1	31	71
	君澤分教会	11月2日	9	1	25	2	3	40	
駿 豆	嶽東大教会	11月1日	24	4	249	7	32	316	316
富 士	富士原分教会	11月2日	15	0	60	2	4	81	81
東 駿	興津分教会	11月2日	15	2	69	0	4	90	90
中駿東	静岡大教会	11月1日	20	4	85	1	7	117	117
中駿西	安倍分教会	11月2日	5	0	26	1	1	33	124
	井川分教会	11月2日	8	1	38	1	1	49	
	駿府分教会	11月2日	8	0	29	1	4	42	
西 駿	白羽大教会	11月9日	14	8	136	5	5	168	289
	益津大教会	11月9日	13	4	100	2	2	121	
中 遠	山名大教会	11月2日	32	7	176	3	14	232	232
西 遠	東濱名分教会	11月2日	28	6	153	7	31	225	225
北 遠	麓玉分教会	11月2日	16	3	117	1	11	148	148
合 計			232	44	1332	34	120	1752	1752



**障害者アート展**  
 募集期間  
 立教188年10月25日  
 ～立教189年1月25日  
 展示期間  
 立教189年3月25日  
 ～4月27日  
 展示会場  
 おやさとやかた  
 南右第2棟1階